

まちづくり

No. 96

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会／平成31年3月 発行

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番1号 大手町平和ビル5階 Tel.082-249-3114 FAX.082-242-1956 Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp

竹屋
地区

子育てオープンスペース「ばんぶー」です!!



毎回好評！絵本の読み聞かせ



子育ての先輩としての
“ちょっとした”アドバイスも好評!

「今日は何人、来てくれるかなあ…」そんなスタッフの心配をよそに、この日は5組の親子が参加してくれました。来られる時間や子どもの月齢も違いますが(3ヶ月～3歳3ヶ月)、参加者同士すぐに打ち解けられ、「1ヶ月前に引っ越してきたんです。」「私も県外出身で…」と楽しそうに交流されていました。オープンスペース「ばんぶー」では竹屋地区の主任児童委員を中心に、毎回4名の民生委員・児童委員が当番制で主に会場準備や活動中の子どもを見守りながら、「親子で気軽に参加出来て、息抜きのできる場所」を目指して、毎月第2金曜日に竹屋公民館で活動しています。(10時から12時の開催ですが、出入りは自由。)

また毎回最後の30分はボランティア「おはなしバスケット」による絵本の読み聞かせを行ったり、誕生月に参加した子どもには、参加者・スタッフ全員でお祝いし、その翌月に手芸が得意なスタッフが作成した写真入れに写真を入れてプレゼントする等、毎回多くの親子が楽しく参加できるような工夫をされています。中でも竹屋保育園の保育士さんが参加される時は、コミュニケーションの取り方や日頃の悩み等を気軽に相談できる場所にもなっています。

活動後には「いつも子どもと2人きりだから、楽しかった。」「実家が県外なので、こんなに色々な人に抱っこしてもらえる機会がなかったので嬉しい。」との声が聞かれ、中にはお互い同じマンションに住んでいることが分かり、“ママ友”になられている方もいました。

育児中は、誰かに相談したいけど、家に呼ぶと準備などが大変との意見を聞きますが、オープンスペースならば準備も必要なく、来れる時に来て、自由に話をして帰れば良いので、興味のある方は、近所のオープンスペースに気軽に寄ってみてください。

●中区内のオープンスペース一覧(社会福祉協議会便覧)

エンジェルズボーチ	袋町児童館	幼児オープンスペース「ぐりぐら」	広瀬集会所
子育てオープンスペースばんぶー	竹屋公民館	子育てオープンスペースぽっぽ	本川児童館
オープンスペース千田	千田児童館	子育てオープンスペースあかちゃんひろば	舟入地区社協事務所
中島子育てサロン	中島集会所	江波っ子の集い	江波児童館
オープンスペース吉島東	吉島福祉センター	育児サークルどんぐり	江波児童館
子育てサロンしゅーぽっぽ	吉島公民館		



手作り
写真入れ

クリスマス



▲保育士さんに相談中

あたたかいご寄付を ありがとうございました



皆様からのご寄付は、福祉のまちづくりの
推進のために、大切に使用させていただきます。
(平成30年9月11日～平成31年2月28日現在)

【一般寄付】本多 剛士 様 匿名 1件
【物品寄付】眞田 幹雄 様(白米)
匿名 1件(白米)

赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございました!



平成30年度広島市共同募金会中区分会では「じぶんの町をよくするしくみ」をスローガンに募金活動を実施し、7,355,625円の募金をいただいております。ご協力ありがとうございます(平成31年2月末現在)。

また、今年度は各地で大規模な災害も発生し、これらの義捐金についても多くの方にご協力をいただきました。ありがとうございます。

みなさまからお寄せいただきました募金は、児童・高齢・障がいの方々の交流活動等お住まいのまちの地域福祉活動に、義捐金は被災地域の方々のために活かされます。

賛助会員へのご加入をお願いいたします

中区社協では、誰もが安心して住み慣れた地域で安心して暮らしていける「福祉のまちづくり」の実現に取り組んでいます。お寄せいただきました賛助会費の1/2は地区(学区)社協が行っている「ふれあい・いきいきサロン」など地域に密着した活動に、もう1/2は中区社協が行っているボランティア活動の推進などの福祉事業に活用しています。

会費 一口(年間) **3,000円**

*何口でもご加入いただけます

【加入方法】払込手数料不要の郵便払込取扱票があります。中区社協(249-3114)までご連絡ください。

平成30年度 賛助会費実績額
(平成31年2月末現在)

862口
2,591,000円

昨年度は皆さまのご協力とご理解により、多くの方にご加入いただくことができました。ご協力いただきました皆さまに深く感謝申し上げます。



弁護士無料法律相談のお知らせ

広く住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言、援助を行い、地域住民の福祉増進を図ることを目的として、弁護士による法律相談を開催します。

相談日 2019年5月15日(水)
13:00～16:00

会場 中区地域福祉センター
(中区大手町四丁目1番1号)

申込先 広島市中区社会福祉協議会
TEL. 249-3114 FAX. 242-1956

受付 2019(平成31)年4月15日(月)から先着順で受付

相談内容 弁護士による法律相談。
●親子関係 ●多重債務 ●破産 ●過払金取り戻し
●土地のトラブル ●離婚 ●相続 ●少年事件 など

定員 6名 定員になり次第締め切ります。
相談時間は一人30分です。



中区地域福祉センターを ご活用ください。

市民の自主的な福祉活動を支援し、地域福祉の増進を図るために設置されています。福祉を目的とするボランティアグループや団体は無料でご利用いただけます。



■所在地 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階
■休館日 毎月第3日曜日、8月6日
年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)
■開館時間 9:00～21:00

※施設の詳細、申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

作業所の仲間の作品展示中!

中区地域福祉センターでは5階エレベーターホールにて、あなたのまちの元気さんで取材させてもらったアイラブ作業所さんをはじめとした中区にある作業所の仲間による作品の展示をしています。仲間による手芸や絵、自主製品などを紹介しています。お近くにお越しの際はぜひご覧ください。

【協力いただいた作業所】

アイラブ作業所様、もみじ作業所様、あおぎり様、カーブクラブ様、パンダハウス様、わくわく様、はーとふる様



第17回 あなたのまちの 元気さん紹介

今回の元気さん

アイラブ作業所の
みなさん



どのような活動(お仕事)をされていますか？

ろう重複障害者を受け入れている作業所です。

ろう重複障害とは、聴覚障害(ろう)に加え、視覚、知的、精神、運動機能などの障害を併せ持っています。

アイラブ作業所では、就労継続支援B型事業と生活介護事業があります。

就労継続支援B型事業では、利用者に働く機会を提供し、働くための必要な知識や能力向上のために訓練し、豊かな生活を築いていけるように5グループ(菓子工房、縫製、内職作業、解体作業、農作業)に分かれて作業に取り組んでいます。



お菓子製作中

生活介護事業では、施設内の掃除や野菜・花の水やり、軽作業など日常的な生活体験を積み、生活の幅を広げ、充実した日々を送れるように取り組んでいます。

具体的にどのようなお仕事をしているか教えてくださいませんか？

代表して3つのグループの仲間にお話をしてもらいます。



折り鶴の色の選別をしています

生活介護でお仕事をしている盛崎知花です。私は、折り鶴の解体作業、アイラブ作業所の清掃、出来上がった内職の仕事をお届けする納品のお仕事を行っています。

折り鶴の解体とは、平和公園に届けられた折り鶴を回収したものがアイラブ作業所に届きます。その折り鶴を糸から外し、色分けをしています。私たちが解体した折り鶴が再生紙としてノートや名刺になります。

お仕事をし、納品先の会社の人が、「ありがとう」と手話を使って言ってくれたことがうれしかったです。



靴下わっかでぞうり作り

縫製グループでお仕事をしている前田朋子です。アイラブ作業所に通って17年目になります。以前は企業で働いていました。

今私がしているお仕事は奈良県の靴下工場から届いた輪っかを使った座布団やスリッパ、マット作りです。この作業をして7年目になりま

す。色の種類を選んだり、色々な形やデザインを考えながら作るのが楽しいです。

昨年、靴下リサイクル作品展に出品し入賞しました。その作品と賞状はアイラブ作業所の玄関に飾っています。ぜひみなさん見に来てください。



前田朋子さんの作品



解体作業中です

解体グループでお仕事をしている下嘉次郎です。企業からの請負作業として機械の解体をしています。

アイラブ作業所に通うようになったきっかけは、中区障害福祉係にいる手話相談員さんに仕事の相談に行ったとき紹介をしてもらいました。広くて新しい作業所になって嬉しいし働きやすくなりました。

最後に、アイラブ作業所さんの今後の目標や抱負、地域の方たちに伝えたいことはありますか？

現在、広島県内にはろう者やろう重複障害者が利用できる社会資源がほとんどありません。私たちはそういった社会資源を増やしていきたいと考えています。今の目標は、ろう重複障害者のグループホームづくりとろう高齢者の居場所づくりです。

ろう重複障害のある仲間たちの自立したいという願いや家族の高齢化によりグループホームの必要性が高まってきています。そして、ろう高齢者にとって身近な地域で手話でコミュニケーションできる居場所が少ないといった状況により、アイラブ作業所に通うろう高齢者の数が増えてきています。

ろう高齢者が楽しんで参加できるデイサービスやサロンのような場所を作りたいと考えています。そのためには、手話のできる支援者も増やしていきたいですね。関心のある方はぜひアイラブ作業所に見学に来てください。



内職グループ カーブバック製作中！



マツダスタジアム、
東京にある
ひろしまブランドショップTAUでも
販売しています

😊 アイラブ作業所のみなさん、ありがとうございました。

ボランティアセンター通信

更新手続きは
お早めに！

平成31年度 ボランティア活動保険のお知らせ！



ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の様々な事故によるケガや往復途上の事故、損害賠償責任を補償します。現在加入中のボランティア活動保険の補償期間は、**平成31年3月31日迄**です。ボランティア登録をしている社会福祉協議会で、更新手続きを行ってください。また、ボランティア行事用保険も取り扱っておりますので、お問合せ下さい。

※詳細につきましてはお申し込み時にご確認ください。

▼年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円

「区報なか」点字版・音訳テープ・CDの読者・リスナーを募集しています！！



視覚に障がいのある方を対象に、中区の記事、くらしのガイド、お出かけ情報などが掲載された「区報なか」をボランティアグループのみなさんが、点字または音声にしたものを毎月、無料でご自宅にお届けします。ご希望の方はお気軽に中区社会福祉協議会までご連絡ください。お知り合いの方にこれらの広報を必要とされる方がいらっしゃるかもしれません、お伝えいただき、ご活用いただきますようお願いいたします。

また、点訳・音訳のボランティア活動に興味のある方も連絡をお待ちしています。



「障がい理解講座～視覚障がい者の生活を知ろう～」を開催しました！

今年度は「視覚障がい編」ということで、県立広島中央特別支援学校の先生をお迎えして視覚障がいについて基本的な部分を学び、第2回目にはガイドの仕方を学びました。第3回目はガイドヘルパー利用者のゆのき まゆみさん、ガイドヘルパーのもちつき さよこさんにも来ていただきました。

受講者からは「今回の講座で健常者としての思い込みがあることが分かった。視覚障がい者の事を知るには、当事者と関わっていくことが大切だと理解した。」との感想がありました。



3回目の講座の様子(左からゆのきさん、もちつきさん)

ガイドヘルパー募集

障がいをお持ちの方の社会参加を応援する「広島市障害者(児)社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業」ですが、中区では利用登録が増え、支援して下さるガイドヘルパーが不足しています。

福祉に熱意と理解を持った18歳以上の方、是非ガイドヘルパーとして活動してみませんか？特に資格は必要ありません。詳細は、中区社会福祉協議会までお問い合わせください。



中区社会福祉協議会 TEL 082-249-3114

入れ歯リサイクルで難病患者等を支援

入れ歯リサイクルボックスを設置

広島難病団体連絡協議会では、ユニセフ応援・難病患者支援を目的に入れ歯リサイクル事業を行なっております。

入れ歯に使用される金属(歯にかけるバネ)や歯にかぶせる金属(クラウン)など含まれる貴重な金属をリサイクルし、収益でユニセフ応援と難病患者支援をされています。(入れ歯以外にも換金可能な金属を含む器具もリサイクルしています。)

この活動を支援するため、入れ歯リサイクルボックスを中区地域福祉センターボランティアセンターに設置しています。ご協力をお願いします。



申し込み
問い合わせ

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会/中区ボランティアセンター

〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階

TEL.082-249-3114 FAX.082-242-1956

✉ naka@shakyohiroshima-city.or.jp ☎ http://shakyo-hiroshima.jp/naka/

